

軽自動車廃車申告書兼標識返納書
(原動機付自転車・小型特殊自動車)

令和 8 年 4 月 1 日

記載例

中央市長 殿

します。

申告の理由	種別		標識番号	廃車年月日
変更 <input type="checkbox"/> 廃棄 <input checked="" type="checkbox"/> 譲渡 <input type="checkbox"/> 転出 <input type="checkbox"/> 盗難・紛失 <input type="checkbox"/> その他 ()	原動機付自転車 <input type="checkbox"/> 第一種 一般原付 <small>(総排気量0.05L又は定格出力0.6KW以下)</small> <input type="checkbox"/> 第一種 一般原付 <small>(総排気量0.125Lかつ定格出力4.0KW以下)</small> <input type="checkbox"/> 第一種 特定原付 <small>(定格出力0.6KW以下)</small> <input type="checkbox"/> 第二種 乙 <small>(総排気量0.09L又は定格出力0.8KW以下)</small> <input checked="" type="checkbox"/> 第二種 甲 <small>(総排気量0.125L又は定格出力1.0KW以下)</small> <input type="checkbox"/> ミニカー	小型特殊自動車 <input type="checkbox"/> 農耕作業用 <input type="checkbox"/> その他 ()		

納税（申告・報告）義務者	所有者	住所又は所在地	〒409-3892 中央市 白井阿原 301番地1		主たる定置場 ※（ ）内は主たる定置場 所在の市町村名を記入	1. 左記所有者の住所又は所在地と同じ () 2. ()			
	使用者	(フリガナ)氏名又は名称	中央 太郎		車名	型式及び年式	原動機の型式番号		
		生年月日	明・大・昭平・令 38 年 4 月 1 日	電話番号	055-274-8546	スズキ	GHR300 型年式	GHR	
		住所又は所在地	〒□□□-□□□□ 同上		車台番号	型式認定番号	総排気量又は定格出力		
		(フリガナ)氏名又は名称	中央 次郎		GHR-13579		0.125 L KW		
		生年月日	明・大・昭平・令 18 年 2 月 20 日	電話番号	同上	長さ	幅	最高速度	最高出力
		住所又は所在地	〒409-3892 中央市 成島 2266番地		標識返納の有無	標識返納がない場合、その理由			
		(フリガナ)氏名又は名称	営業 花子		1. 有 2. 無	イ. 盗難 ロ. 紛失 ハ. 破損 ニ. その他 () 具体的に []			
		生年月日	明・大・昭平・令 40 年 5 月 1 日	電話番号	055-231-1234	届出年月日	令和 8 年 3 月 30 日	被害年月日	令和 8 年 3 月 15 日
※ 本人確認 免許証・マイナンバー・在留カード・パスポート その他 ()					盗難届出				
					届出警察署 山梨中央 警察署 交番・駐在所				
					受理番号 山梨中央收受第123456789号				
照合					備考				
入力									
受付印									

第34号様式記載要領

- 1 この申告書は、原動機付自転車又は小型特殊自動車1台ごとに作成すること。
- 2 「申告の理由」及び「種別」の各欄には、該当箇所の□（チェック欄）にレを記入すること。
- 3 「廃車年月日」の欄には納税義務が消滅した年月日を記入すること。
- 4 「納税（申告・報告）義務者」の欄の「住所又は所在地」には、都道府県、市町村名、番地まで記入すること。
また、納税義務者等がビル等に入居している場合又は同居人である場合には、ビル等の名称のほか棟号数、室番号又は〇〇様方のように、郵便物が確実に届くように記入すること。
- 5 「納税（申告）義務者」の欄には、所有者と使用者が同じである場合は、所有者欄のみを記入すること。
- 6 「届出者」の欄には、申告に来た者が納税義務者以外の者である場合に記入すること。
- 7 「主たる定置場」の欄には、申告の際の主たる定置場が所有者の住所又は所在地と同じである場合については1を○で囲み、それ以外の場合については2の欄にその住所又は所在地を具体的に記入すること。
- 8 「長さ」、「幅」及び「最高速度」の欄は、特定原付の申告時のみに記入すること。
- 9 「標識返納の有無」の欄には、標識の返納が有る場合には1を、また、標識の返納のない場合には2を○で囲むこと。なお、標識の返納のない場合については、その理由に該当する項目を○で囲み、具体的な理由を〔 〕内に記入すること。
- 10 「盗難届出」の欄には、「申告の理由」又は「標識返納がない場合、その理由」欄において「盗難」に該当する場合に、その盗難を届出した年月日、被害年月日、届出警察署及び受理番号を記入すること。